放課後等デイサービス

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ○事業所名 | ひふみ長野稲葉教室 | | | |
| ○保護者評価実施期間 | R8年　9月　11日 | ～ | R8年　10月　15日 | |
| ○保護者評価有効回答数 | （対象者数） | 28 | （回答者数） | 27 |
| ○従業者評価実施期間 | R8年　9月　11日 | ～ | R8年　10月　15日 | |
| ○従業者評価有効回答数 | （対象者数） | 7 | （回答者数） | 7 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | R8年　10月　23日 | | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|---|
| 1 | 専門職（保育士・作業療法士）を配置しています。 | 専門的視点で、個別課題およびグループによる支援を行うことができています。 | 個別の課題内容も都度見直し、個別支援計画にそって個別に課題、学習、作業に工夫を行い、生活動作、就労、自立に繋がるような充実した取り組みを行っていきます。 |
| 2 | 運動プログラムは工夫されたプログラムの構築ができています。 | 5領域、感覚統合の面からもプロフラムに取り入れながら、児童の発達状況に合わせて段階的に取り組んでいます。発達障がいに関する知識と経験を有した指導員が「運動」と「学習」（宿題補助）をバランス良く提供しています。 | 柳沢運動プログラムを主軸とし、研修、講習会等の参加によりスタッフの育成に励み、より良い支援を行えるように努めています。また支援会議等での関係機関との連携も密に行い、児童のレベル、現状に合わせた運動プログラムを構築できるように配慮しています。 |
| 3 | 幅広い年齢のご利用者様（児童）がご利用しています。 | 小学1年生から高校3年生までの児童が在籍しており、異年齢での関わりを大事にしながら活動に取り組んでいます。 | 高学年の児童、低学年の児童の良さを活かし、お互いに成長をし合える場面を大切にし、活動を計画しております。周囲の人、相手の気持ちを考えながら関われる事を意識し、対人コミュニケーションカの向上を目指して取り組んでいます。 |
| 4 | ご利用者のサポート支援、社会体験の取り組みを積極的に取り組んでいます。 | ご利用者様ご本人の意向に寄り添った支援や、ご家族のご要望やご希望にあった支援、療育を行います。電話連絡だけでなくLINE等のツールによって相談しやすい環境も構築しています。 | 運動療育だけでなく、学校休業日には様々な社会体験が行えるように計画をしております。教室内で活動できない経験や、地域行事への積極的な参加、他事業所とも連携しています。 |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|---|---|
| 1 | 個別対応（別活動）スペースの確保。 | 療育スペースがワンフロアという事もあり、個別対応が難しい環境にあります。キッチンスペースや他の用途で使用している場所を代替スペースとして使用しています。 | 支援スペースが限られているので、教室内だけでなく他施設や、地域で使用できる施設を有効利用し、多用な場所での支援が行えるように配慮しています。個別スペースがに関しては、パーテーション等の可動式の仕切りで場所、空間を分ける事ができるように工夫し、スペースを確保しています。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |